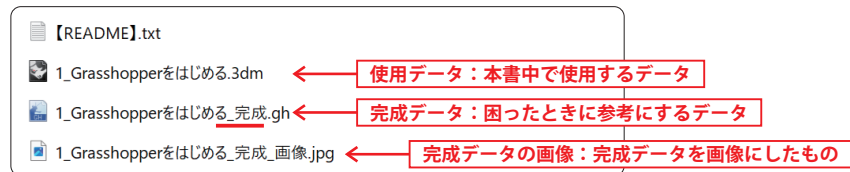


サンプルファイルをご利用する前に

サンプルファイルは **Rhino8** での作業を前提としています。

サンプルファイルの構成

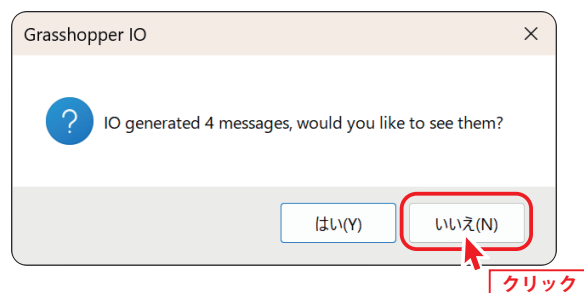
サンプルファイルには、テキストを読み進めながら使用する「使用データ」と、困ったときに参考にできる「完成データ」の 2 種類が用意されています。完成データは名前の最後に「_完成」がついています。「完成データの画像」は完成データの Grasshopper を画像にしたものです。



Rhino7 で開く場合

以下の 3 点にご注意ください。

- このフォルダ内の Grasshopper ファイル (.gh) は Rhino7 で開くと下のようなダイアログが表示されます。「いいえ」をクリックすれば開くことができます。
※Rhino ファイル (.3dm) のサンプルファイルは Rhino7 で問題なく開いて作業できます。



- 次の完成データは、Rhino7 と Rhino8 の仕様の違いにより、そのままでは **Rhino7 で正しく機能しません**。データ内に Rhino7 で正しく機能させる方法が記載されているので、ご参照ください。

15_ 窓開口と底を作成する _完成 .gh

- 次の 2 つのデータは、いくつかのコンポーネントが Rhino8 で新規追加されたため、**Rhino7 ではゴーストコンポーネントとして表示され、正しく機能しません**。ご了承ください。

3_ 人に伝えるきれいな Grasshopper_完成 .gh
16_ さらに Grasshopper を使いこなすために _参考 .gh

